外国語活動学習指導案

指導者　T１水島　知世

T２中田　恭司

T３Catherine Campbell

１　学　年　第５学年２組（28 名）

２　単元名　We can!①　Unit6 I want to go to Italy.

３　単元について

本単元は，世界に目を向け，自分が「行ってみたい」「他者にお勧めしたい」と思う国について，その国の世界遺産や食習慣などの特色を踏まえて，理由とともに紹介し合うことを単元のゴールとしている。

そのため，紹介し合う際に活用できる英語表現を身に付けるとともに，効果的に伝えるために，目的や場面，状況などに応じて，自分が選んだ国について，伝える内容を整理する必要がある。さらに，本単元で身に付ける英語表現と既習の英語表現を組み合わせて，自分の考えや気持ちを伝えられるようにする。

また，紹介活動では児童一人一人が作成したパンフレットを活用する。書く活動に関しては，音声で十分に慣れ親しんだものを書き写すことから始め，徐々に例文を参考に，英語で書かれた文の一部を例示された語句の中から選んだものに置き換えて，自分の伝えたい内容を表現できるようにする。

９月に行ったアンケート調査から，100%の児童が「外国語活動の授業に進んで参加しています」と回答しており，主体的に外国語の学習に取り組んでいると考えられる。しかし，「英語でやり取りをする際には，相手の言ったことにうなずいたり，英語で返事したりしています」においては 86%，「英語でやり取りをする時には，会話が続くように，知っている表現を使うようにしています。」においては 89%と，英語でやり取りをすることに難しさを感じている児童もいる。

「書くこと」については，前単元から例文を参考に，英語で書かれた文の一部を例示された語句の中から選んだものに置き換えて書くことに取り組んでいる。その際，４線上に正確にアルファベットを書くことが難しい児童もいたため，過度な負担にならないように少しずつ書く活動を取り入れ，苦手意識を持たないようにする必要があると考えられる。

指導に当たっては，まず単元の前半では，指導者のお勧めの国や ALT の出身国の情報，世界の人々に人気の旅行地とその理由等を聞かせる活動を充実させる。多くの児童にとって世界の国々は身近なものではない。そのため，様々な国についての情報を繰り返し聞いたり，写真や映像を見たりすることを通して，世界の国々への興味・関心を高めるとともに，自分の紹介するお勧めの国を判断する基準を持たせたいと考える。また，こうした活動を通して，十分に音声で語句や表現に触れる機会をつくり，その上で，自分のお勧めの国について話す活動へと繋げていく。さらに，「話す」「聞く」活動を通して，音声で十分に慣れ親しみ，意味を理解した上で，英語を読んだり書いたりする活動へとつなげていくことで，意味と音声と文字を結び付けて捉えられるようにする。「聞くこと」→「話すこと」→「読むこと」「書くこと」の順序性を踏まえることで，児童に過度の負担を感じさせることなく，「できそうだ」という思いを持たせながら取り組ませていきたい。

また，書く活動を行う際には，「自分の考えを相手により分かりやすく伝えるため」等の目的を持たせたり，自分の本当の考えや意見を表現できるものにしたりすることで，児童にとって単なる練習活動にならないようにする。

4　単元目標

【コ】他者に配慮しながら，行きたい国や地域について説明したり理由も含めて自分の考えを整理して伝え合ったりしようとする。

【慣】国名や行きたい場所について，聞いたり言ったりする表現に慣れ親しむ。

国名や行きたい場所でできることを，例文を参考に書くことに慣れ親しむ。

【気】世界の様々な国の特色や良さに気付く。

アルファベットの文字の読み方には，名称のほかに音があることに気付く。

5　単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
① 他者に配慮しながら，行きたい国や地域について説明したり，理由も含めて自分の考えを整理して伝え合ったりしようとしている。	① 国名や行きたい場所について，聞いたり言ったりする表現に慣れ親しんでいる。 ② 国名や行きたい場所でできることを，例文を参考に書くことに慣れ親しんでいる。	① 世界の様々な国の特色や良さに気付いている。 ② アルファベットの文字の読み方には，名称のほかに音があることに気付いている。

6　単元のゴール

コミュニケーションの目的・場面・状況	自分が「行ってみたい」「他者にお勧めしたい」と思う国について，友達や ALT に，理由とともに紹介する。
目指す発話例	A：India is a nice country. B：Why? A：You can see the Taj Mahal. It's famous. You can eat curry and nan. Do you like curry?　I like curry. B：Me, too. What do you want to do in India? A：I want to ride an elephant. B：That's good. A：Thank you.

7　言語材料（下線は新出表現，語彙）

主な表現	主な語彙
Where do you want to go?　I want to go to (Italy). Why?　What do you want to do? I want to [see/visit/] (the Colosseum). I want to eat (pizza).　I want to buy (olive oil). It's [exciting/delicious/beautiful/great/fun]. I like (pizza).	国 (America, Australia, Belgium, Canada, China, Egypt, Finland, France, Germany, India, Ireland, Italy, Japan, Korea, Peru, Russia, Spain, Thailand, the UK) 状態・気持ち(beautiful, delicious, exciting, fun) 動作(visit, see, buy, eat)　飲食物

8　単元計画

時	目標（◆），主な活動（○），やり取り（★），誌面上に記載【　】	評価規準・評価方法

1	◆世界遺産や地域の特色についてまとまった話を聞いて，具体的な情報を聞き取るとともに，４線に国名を書き写すことができる。 ○お勧めプランを聞こう。 ・指導者のお勧め旅行プランについて知る。 【Let's Watch and Think 1】p.42, 43 ・映像資料を視聴し，聞こえた情報を共有しながら，どこの国か考える。 ○Small Talk：出身地について ・ALT の出身地についての紹介を，反応を示したり，質問について考えたり答えたりしながら聞く。 【Jingle】Countries Jingle p.48 (p.78) ○Let's Read and Write　国名を書き写す。	【気①②】 行動観察，We Can 書き込み，振り返りカード分析
2	◆行きたい国を聞いたり言ったりすることができる。国名を選んで４線に書き写すことができる。 【Let's Watch and Think 1】p.42，43 ・前時のメモをもとに指導者の後に続けて言う。 ・映像資料を視聴し，聞こえた情報を共有しながら，どこの国か考える。 ○人気の旅行地ランキングをもとに，世界の国の特色を知ろう。 ・人気ランキングやその理由について予想を立てながら聞き，旅行地として人気の国々の特色（世界遺産や食文化など）について知る。 ○キーワードゲーム　I want to go to（国名）. ・ペアになって指導者の言う国名を繰り返し，キーワードの時は間に置かれた消しゴムを取る。 【Let's Chant】Where do you want to go?（オプション）p.43 ○Let's Talk ・指導者の質問に答える。 ・ペアで行きたい国を伝え合う。相手を替えて数回繰り返す。 ○Let's Read and Write　国名を書き写す。	【慣①，気①】 行動観察，We Can 書き込み，振り返りカード分析
3	◆どこの国に行きたいか尋ねたり答えたりできる。 ○人気の旅行地ランキングをもとに，世界の国の特色を知ろう。 ・人気ランキングやその理由について予想を立てながら聞き，旅行地として人気の国々の特色（世界遺産や食文化など）について知る。 【Let's Watch and Think 2】p.44 ・映像資料を見て，有名な食べ物，場所，建物の特徴や魅力言い方を知る。 ・分かったことを発表し合い，インタビューの内容を確認する。 【Let's Chant】Where do you want to go?　p.43 ○Relay Game ・列ごとに行きたい国やしたいことを尋ねたり答えたりして，リレーする。 【Activity】p.44	【慣①②, 気①】 行動観察，We Can 書き込み，振り返りカード分析

	・ペアで，行きたい国やしたいことを尋ねたり答えたりする。ペアを替えて繰り返す。 ○Let's Read and Write　ex) I want to go to (Italy). ・行きたい国を選んで書き写し，英文を完成させる。 ・完成した文を声に出して読んでみる。 ○Sounds and Letters　・６つの国旗の絵と国名をつなぐ。	
4	◆お勧めの国について伝え合う。 【Jingle】Countries Jingle p.48 (p.78) ○Let's Read and Write① ・ある国についてのヒントを聞き，それをもとにどの国かを考え，選択肢の中から選んで書き写す。 【Let's Watch and Think 3】p.45 ・最初にテキストの写真を見て，予想を立てる。 ・映像資料を視聴し，線で結ぶ。 ・答えを確認する際は，You can ~の表現を使いながら確認する。 ○マッチングゲーム ・ペアで"You can [see/eat/buy]"が書かれたカードと世界遺産や飲食物等の写真カードを持ち，組み合わせを考えて文を作り，声に出して言う。 ○Relay Game ・列ごとに，配布された世界遺産や食べ物等の写真カードを基に，"It's (great)."等を付けて紹介し，リレーする ○Let's Read and Write②　ex) You can (see) (自由の女神). ・紹介する国でできることを考え，カードを選んで組み合わせて，文を作る。	【慣①②，気②】 行動観察，We Can 書き込み，ワークシート，振り返りカード分析
5	◆お勧めの国について紹介することを整理し，伝え合うとともに，文字の音を推測しながら音声で慣れ親しんだ簡単な語を読む。 【Jingle】Countries Jingle p.48 (p.78) ○Let's Read and Write① ・ある国についてのヒントを聞き，それを基にどの国かを考え，選択肢の中から選んで書き写す。 ○Small Talk：行きたい国とその理由 ・指導者の話を，反応を示したり，質問について考えたり答えたりしながら聞く。 【Let's Chant】Where do you want to go?（オプション）P.43 【Let's Listen】p.47 ・写真をヒントにどの国か予想を立て，ヒントになる言葉や表現を確認する。 【Activity】p.44 ・お勧めの国について You can see/eat/buy ~.等の表現を使って紹介する。 A: America is a nice country. You can see the Statue of Liberty. It's great. You can eat big hamburgers. B: That's good. I want to see the Statue of Liberty. And I like hamburgers.	【慣①】 行動観察，ワークシート，振り返りカード分析

	【Let's Watch and Think 4】p.46 ・映像資料を見て，分かったことを誌面□に書き発表する。 ○Let's Read and Write② ・ポスターを見て，知っている単語に印を付ける。	
6 本 時	◆お勧めの国について紹介することを整理し，文字の音を推測しながら必要な言葉を選択して書き写す。 ○Let's Read and Write① ・ある国についてのヒントを聞き，それを基にどの国かを考え，選択肢の中から選んで書き写す。 ○Small Talk：行きたい国にまつわる土産物や建造物 【Let's Chant】Where do you want to go?（オプション）P.43 【Let's Watch and Think 5】p.48 ・Hikari と Kenta のお勧めの国の発表を聞き，内容を聞き取るとともに，自分の発表の工夫点を見つける。 【Activity】p.44 ・ペアの友達と，自分の考えた紹介内容について，相手意識をもって伝え合ったり，アドバイスし合ったりする。 ○Let's Read and Write② ・自分のお勧めの国の紹介を，語順を意識しながら書き写し，紹介する際に活用するパンフレットを作成する。	【慣②】 行動観察，ポスター，振り返りカード分析
7	◆他者に配慮しながら，自分のお勧めの国について内容を整理し伝えようとする。 【Jingle】Countries Jingle p.48 (p.78) ○Sounds and Letters ・ジングルに出てきた国について，初頭音のアルファベットを書く。 ★Let's Talk：お勧めの国を紹介し合う。 ・グループで，紹介する人と聞く人に分かれて，お勧めの国とその理由を伝え合う。 ・聞く側は，友達の紹介について反応や質問をしたり，どのように工夫すれば相手に伝わりやすいかアドバイスしたりする。	【コ①】 行動観察, 振り返りカード分析
8	◆他者に配慮しながら，自分のお勧めの国について内容を整理し伝え合おうとする。 【Jingle】Countries Jingle p.48 (p.78) ○Sounds and Letters ・ジングルに出てきた国について，初頭音のアルファベットを書く。 ○お勧めの国を紹介し合う。　クラスを半分に分け，交代でポスター発表を行う。 A：India is a nice country. B：Why? A：You can see the Taj Mahal. It's famous. You can eat curry and nan. Do you like curry?　I like curry. B：Me, too. What do you want to do in India? A：I want to ride an elephant. B：That's good.	【コ①，気①】 行動観察, 振り返りカード分析

	○行きたい国ランキングを投票で決める。 ・自分の行きたい国を，理由を添えて投票し，学級の行きたい国ランキングを決める。 【STORY TIME】p.49 ・絵本の読み聞かせを聞く。	

9　本時の計画

（1）　目標

お勧めの国について紹介することを整理し，文字の音を推測しながら必要な言葉を選択して書き写す。

（2）評価規準

【慣】お勧めの国について紹介することを整理し，文字の音を推測しながら必要な言葉を選択して書き写している。

（3）展開

学習活動	指導上の留意事項と使用英語例	評価規準・評価方法
1 挨拶	T2: Hello. How are you?　How's the weather today? What day is it today?　What's the date today?	
2 Let's Read and Write ①	・ある国について，その国でできることを伝え，その情報をヒントにどの国のことかを推測させる。 ・文字の音を手掛かりに，選択肢の中から国名を選択させ，国名を書き写すことに慣れ親しませる。	
3 Small Talk 行きたい国にまつわる土産物や建造物	・指導者が紹介したい土産物や建造物等について話す。その際，一方的に話すのではなく，児童を会話に巻き込みながら話す。 ・写真等を見せながら話すことで，指導者が話している内容を聞き取るための手掛かりにさせる。 Small Talk の例 T：I want to go to New Zealand. You can see beautiful mountains. I want to go hiking. (写真を見せながら)What is this?　It's honey. You can buy Manuka honey. It's good for you.	
Aim：おすすめの国を紹介するためのパンフレットを作ろう。		
4 Let's Chant	Where do you want to go?（オプション）We can②P.43	
5 Let's Watch and Think 5 ・2 人のスピーチを聞いて，5 つの国のどこの話か考	・視聴する前に，国名や慣れ親しんだ文等を確認することで，視聴して得られる情報への関心を高める。 ・内容だけでなく発表の工夫点にも目を向けさせ，児童が紹介のイ	

えさせる。	メージを持てるようにする。	
6 【Activity】 ・p.44 にまとめた紹介内容を確認し，ペアでお勧めの国を紹介し合う。	・相手を意識し，なるべく誌面を見ずに，顔を上げて話すようにアドバイスする。 ・相手を意識するという視点で，ペアでお互いの紹介についてアドバイスし合うように促す。 S1: America is nice. S2: Why? S1: You can see the Statue of Liberty. You can eat big hamburgers. You can visit Niagara Falls. It's great. S2: That's good. S1: How about you? S2: France is good. S1: Why? S2: You can see the Eiffel Tower. ・・・	
7 Let's Read and Write ② ・紹介する内容を整理し，パンフレットに書きまとめる。	・例にならって，自分が伝えたい内容に必要な言葉を，音を手掛かりに選択し，丁寧にワークシートに書くように促す。 ・I want to と（see/eat/buy)と紹介したいものの写真を組み合わせる際に，語順を意識させる。 ・書いた文を声に出して読むよう促し，音と文字と意味を結び付けられるようにする。	【慣】お勧めの国について紹介することを整理し，文字の音を推測しながら必要な言葉を選択して書き写している。 （行動観察，パンフレットシート，振り返りカード）
8 振り返り	・児童の活動を評価した後，振り返りの視点を伝え，振り返らせる。 〈期待される振り返り例〉 ・相手のことを考えて，紹介の仕方を工夫して伝えることができた。また，紹介をわかりやすくするために，その国のことをパンフレットに書くこともできた。 ・自分の紹介したいものに合わせて，see か eat か buy かを選んで紹介するための文を書くことができた。	